

ビジネスプランコンテスト 「横浜ビジネスグランプリ2016」プラン募集を開始

～ 横浜での創業、新事業展開を目指す起業家やベンチャーを発掘・支援します ～

公益財団法人横浜企業経営支援財団（以下「IDEC」という）は、「横浜ビジネスグランプリ 2016」のプラン募集を本日より開始します。プラン募集は、一般部門と学生部門の2部門により行います。応募締切は、平成 27 年 12 月 1 日（火）17 時です。

コンテストの応募者には、事業プランのブラッシュアップをはじめ、第一線で活躍している経営者からの実践的なアドバイスのサポートなど、様々なメリットがあります。また、「グランプリファイナル」の出場者には、経営支援や販路開拓支援など、IDEC が各種支援ノウハウをいかして、事業化を後押ししていきます。

<横浜ビジネスグランプリとは>

横浜ビジネスグランプリは、今回で 18 回目を迎えるビジネスプランコンテストで、昨年度は 151 件の応募がありました。市民生活の質と豊かさを向上させ、横浜で新たな価値を創造するような製品・サービスの提供を目指す起業家やベンチャーを発掘し、IDEC の持つ支援メニューを最大限活用して育成することによって横浜市内における起業・創業を促進する事業です。

<横浜ビジネスグランプリ 2016 の概要>

■ビジネスプラン募集期間

平成 27 年 9 月 30 日（水）～12 月 1 日（火）

■スケジュール

(1) ビジネスプラン募集	平成 27 年 9 月 30 日（水）～12 月 1 日（火）
(2) 書類審査結果通知	平成 28 年 1 月 14 日（木）
(3) セミファイナル	平成 28 年 1 月 30 日（土）
(4) セミファイナル審査結果通知	平成 28 年 2 月 3 日（水）
(5) ファイナリストへのブラッシュアップ	平成 28 年 2 月上旬
(6) グランプリファイナル（会場審査）	平成 28 年 2 月 20 日（土）

■表彰対象

・最優秀賞	賞状・副賞 50 万円
・一般部門・優秀賞	賞状・副賞 20 万円
・学生部門・優秀賞	賞状・副賞 20 万円
・女性起業家賞	賞状・副賞 20 万円
・オーディエンス賞	賞状

<裏面あり>

■グランプリ最終候補者の特典

- 1 経営支援：IDEC 経営コンサルティングの無償利用など
- 2 資金支援：横浜市中心企業融資制度「成長支援資金」の資格認定など
- 3 販路開拓支援：横浜市内最大の工業見本市「テクニカルショウヨコハマ」での IDEC ブースによる PR など
- 4 広報支援：プレスリリースによるマスコミ等広報支援など
- 5 技術支援：IDEC ものづくりコーディネータによるマッチング等支援

■応募対象

<一般部門>

次の①または②に該当する方

- ① 1年以内の起業を予定し、横浜市内で事業を行う意思のある方
- ② 新たな事業に着手してから3年以内の法人・個人事業主で、横浜市内に事業拠点がある、若しくは事業拠点を置く意思のある方

<学生部門>

学校教育法に規定する大学（大学院を含む）、短期大学、高等専門学校、専修学校、若しくは日本国内のこれらに準ずると認められる学校に在籍する 25 歳以下の学生で、将来横浜市内での起業を考えている方

■応募方法

エントリーサイトから事業計画書（Word ファイル）をダウンロードし、必要事項を記入の上、メールに添付してお申し込みください。

【URL】 <http://www.idec.or.jp/kigyo/ybg/>

【E-mail】 ybg@idec.or.jp

■グランプリファイナル概要

- ・日時：平成 28 年 2 月 20 日（土） 13:30～ 最終審査会、17:30～ 大交流会
- ・場所：ランドマークホール 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2 丁目 2-1

* グランプリファイナルでは、書類審査・プレゼンテーション審査を勝ち抜いた最終選考者が、公開プレゼンテーションを行い、審査員による審査で入賞者を決定します。また、同日に大交流会を開催し、ビジネスプラン応募者と審査員や金融機関、その他支援機関とのネットワークの拡大を図ります。

主催：公益財団法人横浜企業経営支援財団

共催：横浜市経済局

後援：関東経済産業局

公益財団法人神奈川産業振興センター

公益財団法人川崎市産業振興財団

公益財団法人相模原市産業振興財団

株式会社日本政策金融公庫

お問合せ先

公益財団法人横浜企業経営支援財団 経営支援部長 長谷部 亮 TEL045-225-3714